夕刊 いわき民報
発行所 平市田町63 いわき民報社 社長 野沢武蔵 電話(代表)4161番
© いわき民報社 1961

定評ある呉服店 初夏のきもの いろいろ取揃え 三井 平・三 電4824—5

きょう和やかに話し合い

認め難い五市側の主張

だが 次回まで結論出すことに一致

二点

五市公営バス和解勧告に基づく第二回の話し合いは八日午前十時から平市役所議員控室に五市側は五市長と実行委員の十人、常磐交通側は野崎社長ら七重役が集まって開き、五市側から協定書案と石城地区バス運営協議会規約案が提上、説明があって常磐交通側はこの二案を検討の上、独自の案を作製、十二日までに五市側に提出することで会談を終えた。問題は五市提出の協定案中⓫会社持株のうち何株を五市側に公開するか❷経営に参加せるの二項だが、常磐交通側ではとてもこの二項目はのめないという方針なので、十四日開会予定の五市公営バス組合議会は常磐交通案をめぐって紛糾する模様。しかし、この日の会談では両者とも互譲の精神を発揮して十七日午後一時から開く第四回会談では最終結論を出したいという気持ちを認め合った。

公営バス問題和解の第三回話し合いは八日午前十時から平市役所議員控室で開き、まず五市側が三月九日の第二回会談以降二カ月半も再開の遅れた理由(常磐市長選、皇太子ご夫妻ご奉迎)などを述べ引き続き別項の協定案と運営協議会規約案を常磐交通側に手交、磯野市長が内容を説明した。これに対し常磐交通側は重役会を開いて内容を検討のうえ、十二日までに独自の案を作製して五市側に提出する旨回答があった。第四回会談は十七日午後一時から常磐交通本社で開くことを決めたが、とくに双方が十七日の会談で最終結論を出すべく、妥協の精神に則って努力したいという気持ちを認め合った。

このため五市側は十二日までに提出される常磐交通案に基づき十三日正副管理者会を開いて検討、十四日石城地方五市公営交通事業組合議会を開いて審議したうえ、十七日の会談にのぞむことになった。

磯野市長、野崎常務の共同発表＝この次の会談で最終結論を出すよう努力したい。いずれにしろそれまでにまとめられるもの、まとめられないものがはっきりする。協定書の締結は国友自動車局長の立ち合いで行なわれる

〝経営に参加させよ〟

五市 公営バスの協定書案

❶常磐交通はバス事業の公共性にかんがみ、経営の民主化を図るため、持株の○%を五市に公開し、経営に参加せしめることとし
❷常磐交通はバス路線の新設及び増強を実施する。
❸常磐交通は昭和三十六年三月末日現在に運行しつつある石城地区のバス路線の配車、車両数と、その運転間隔等についてサービスを低下させないこと。
❹常磐交通は路線の新設、増強を行なうため現在運行中の車両を増加させる。
❺現行定期運賃を長距離逓減法による割引率に改訂する。
❻石城地区に関係あるバス運営についていては、石城地区バス運営協議会を設ける。
❼運営協議会で協議した結果にしたがい、次の事項について遺憾なきよう実施に当たるものとする。
▽石城地区に関係あるバス路線の新設変更と休廃止事項
▽バス路線の運転間隔、始発、終発時間の制定と、停留所の新設改廃に関する事項。
❽運賃に関する事項は協議会の了解を得て行なう。
❾石城地区のバス運行路線の道路橋梁等の保全改良について協力すること。
❿協議会で協議成立しないときは運輸省自動車局長の裁定を求める
⓫五市は昭和三十三年一月に申請した経営免許申請書を取り下げる(要約)

なお運営協議会委員の構成は、委員長は五市市長の互選とし、副委員長は常磐交通選出委員の互選とする。

磐城一高JRC 大火見舞を寄託 磐城一高JRC団では七日午後、三陸沿岸大火の助け合い運動の一環として現金二千三百九十三円、衣類百二十六点、米十六キロを福祉事務所に届けた。

磐城で盆売り出し打ち合わせ会 磐城市連合商店会役員会は九日午後一時から磐城商工会議所で開いて、お盆の大売り出しについて打ち合わせする。

自動車台数、県下一に

県事務所 登録、申告励行を警告

県石城事務所管内の自動車数は四千八百台を突破、県下一位となった。それだけに自動車の移動が多く、譲渡や解体した場合など変更登録を怠ると継続的に自動車税が課付されるので、登録手続きや申告は所定の期日内に済ませるよう要望している。要項次のとおり。

▽登録手続き＝自動車に所有者の変更(譲渡)や滅失、解体、登録内容の変更などがあった場合は、道路運送車両法の規定によって、その事実発生の日から十五日以内に陸運局長(陸運事務所)にそれぞれ新規、移転、まっ消などの変更登録の申請をすること。手続きをしないでそのまゝ放置すると継続的に自動車税が課税される。

▽申告＝自動車を購入した時はその日から七日以内に県知事(県事務所長あて)に申告書を提出しなければならない。また所有している自動車については異動(譲渡、解体など)があったときも同様七日以内に申告すること。

▽納税＝車体検査の際に納付すればよいと考えている人が多いが、他の税金と同様納付が遅れると延滞金の納付はもちろん、差し押さえ公売などの処分を受ける。

▽連帯納付義務＝自動車を共有している場合は連帯して納付する義務がある。また自動車の売買(月賦販売など)により、売主が所有権を保留しているときは共有物とみなされ、連帯納付の義務を負わせられている。

常磐市で広報紙担当者懇談会 常磐市内の各職域において「広報紙」が発行され、それぞれの目的達成に大きな役割を果たしつつあるが、こんどこれらの発行編集担当者が十日午後二時から湯本公民館に集まって懇談会を開くことになった。これはそれぞれの広報活動についての体験や経験あるいは将来への希望と期待、反省批判などを話し合い今後の広報活動の躍進と広報紙の充実、ひいては四万五千市民の文化教養の向上を図ろうとするもので、政治的な意味を含まないはじめての試みである。参席者はつぎのとおりである。(上題名、下発行所)

▽常磐市政だより＝常磐市役所▽常磐の防犯＝常磐警察署▽たんそう＝常磐炭鉱労組▽じょうばん＝常磐炭鉱磐城鉱業所▽ゆもと＝湯本公民館▽いわさき＝磐崎公民館▽ずりやま＝湯本第二中学校▽農協放送＝磐崎農業協同組合▽いわき民報常磐支局

一人五万二千五百円

呉羽で夏季手当要求

呉羽化学錦工場労組(組合長藤田政男氏)では三日組合総会を開いて夏季手当平均一人当たり五万二千五百円(二・五カ月)のほか家族一人五百円を要求することに決定、五日会社に要求したが、十二日までに回答することになった。なお前年度は四万八千円の要求に対し三万九千円で妥結した。現在の組合員は一千四十二人。

隠居費の借金申し込みも

平市制の記念行事 市長に手紙を出す運動に九通

平市では市制二十四周年記念として五月二十八日から六月三日まで一週間「市長へ手紙を出そう運動」を行ない市民の声を聞いて市政に反映する新企画をたて、この間九人の市民から市長あてに手紙が届いた。❶市民会館を建てよ、大学を誘致せよ❷平市制の誕生を祝う東京日日新聞号外❸観光と緑のマチ造りを…といった市政に対する意見具申があるかと思うと、❶区内会の予算は収支決算報告がない❷旧城跡は水圧が低く断水の状態だという苦情。新旧宗教のPR果ては隠居費用に五万円貸してくれ、年賦で返済するという身の上相談型まであって諸橋市長は苦笑い。いちいち返信することになった。

なこその海のポスター作製

勿来市観光協会では松川磯の海水浴場を地方一に仕上げるため、一昨年から近代的便所や駐車場などの整備につとめていたが、今度はこれまでにないきれいな脱衣場を十数棟造ることになった。なお勿来の海へというポスター一千枚を作製するほか、キャラバン隊を繰り出し宣伝に当たることになった。

【なこその海のポスター】

広域都市指定

申請で下調査

建設省東北地方建設局企画室長佐々木茂雄、同補佐長井登の両氏は県計画課長の案内で八日来平、一泊二日の日程で石城十二市町村と高柴ダムなど施設を視察、常磐地区の広域都市指定申請に伴う資料と状況を下調査した。

新事業など決める

磐城観光協会総会

磐城市観光協会定期総会は五日午前十時から市役所で開いて三十五年度予算、事業報告を承認、新年度の予算、事業計画を原案どおり可決した。新年度予算額六十五万三千円(前年度に比べ三十一万二千二百円減、売店売り上げ金三十万円を削除したのがおも)で、おもな事業次のとおり。

観光案内所の開設、三崎自然公園の整備促進の要請、常磐地区観光事業の推進要請(太平洋ライン開発とバイパス道路の設定)会員の増強、菊花展の協賛、市内富力浦公園の整備拡充と各所小公園の設置促進要請、三崎公園自然水族館の設置促進、温泉事業の促進(温泉利用の観光施設事業の調査研究を加え実現化を促進する)

うまい米の新種試験田 平市は十七日、手掴町地内の水田二十㌃にうまい米普及のための新品種試験田とし、田植えを行なう。

新築内郷署道場で第一回親善試合 内郷市防犯協力会と内郷署は道場完成に伴い、市内小中学校児童生徒を対象に年一回の柔剣道大会開催を計画していたが、第一回大会を十七日午後一時からトーナメントによる個人、団体戦を行なうことになった。第一回大会は小中学校に柔道部がないので、内郷高校生と警察署員の親善試合で、団体優勝校に優勝旗が、参加選手には記念品が贈られる。

寄付 平市三丁目鈴木嘉平さんは六日亡義忠さんの供養のため三丁目区内会、同商店会、同青年会婦人会、ボーイスカウト、長生会高校校友会、養老園、整肢療護にそれぞれ二千円、合計一万八千円を寄付した。

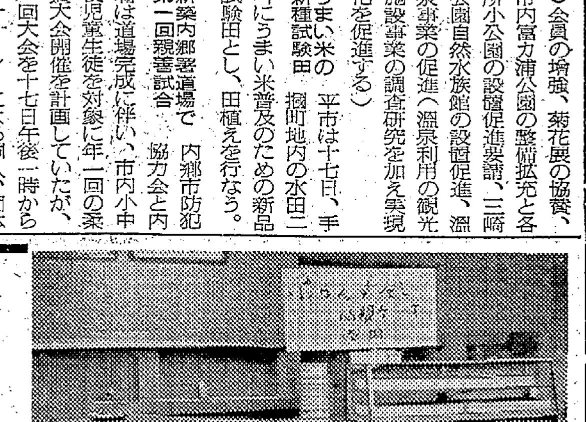
磐城市成人学校でガリ刷り指導 磐城市教委では成人学校孔版科を開設、十三日から七月六日まで毎週火、木曜日(毎夜六時から八時まで)小名浜公民館で開講する。とくに新しく就職したものを歓迎。講師は平市釣谷謄写印刷所釣谷薇晴氏。受講希望者は十日まで申し込み金一人五十円)小名浜公民館へ申し込むこと。

寸言

▼五市公営バス問題、次回までに結論出すという。山を越したら早いところ和解するが政治というもの。▼切りあげ時を失うと、こじれてより面倒になる。▼珍しく豊漁、皇太子ご夫妻歓迎づいたか。

天気予報 (小名浜測候所発表) 玉半提供 電五〇三二

【今晩】東風、曇りところにより一時小雨。
【あす】東風、曇り時々晴れ、遅くなって小雨。
【海上】今晩、あすともおだやか

真夏でも生クリームのケーキが召し上がられます!
▶最新式の冷凍ショーケースの設備によりたっぷりと生クリームを使って作りあげられた近代感覚のふらんす風高級ケーキ
じゃんがら本舗 みよし

▶本店＝平市田町電5036 銀座店電5037 湯本店＝常磐市湯本温泉電2344

園芸試験場拡充を計画
散水施設や大ビニールハウスを新設

平市塩原園芸原種農場は四月一日から県園芸試験場石城支場として新発足、特に関東型の気象状態にある石城地方に適した農産物の品種発見や、今後需要増加が見込まれる西洋野菜や花などの研究に当たる方針だが、施設は九十九平方㍍の温室があるだけ。これでは満足な試験研究ができないところから、今年度は二㌶の畑に散水施設と、六百六十平方㍍の大きなビニールハウスを設けて、キウリ、トマト、西洋野菜などの栽培技術、品種の比較試験などを行なう計画である。

同支場には約二㌶の畑があるが貯水槽が一カ所にあるだけで、給水にはいちいち水を運ばなければならず、しかも農道が狭いため、近く車が入れるよう耕地整理するとともに、水道が近くを流れている夏井川を利用して揚水し、五十三カ所に蛇口をつけ、電気ポンプによる散水を行なう計画。七月中には完成させる予定。また秋には六百六十平方㍍のビニールハウスを設け、チューリップ、ストックなどの花やセロリ、レタースなどの西洋野菜を栽培する。

【小名浜入港の〝あづま〟】

〝あづま〟完成
小名浜港に回航

県では沿岸調査船〝あづま〟（三〇㌧）を東京都向島、隅田川造船所で建造中だったがようやく完成したので三十一日朝、基地の磐城市小名浜港に回航した。〝あづま〟は総工費千九百万円を投じ今春来から建造していたもので全長十六メートル、百七十五馬力エンジン二基を備え軽構造の快速船最高速力十六ノット。レーダー無線機、電動測深機魚群探知機、電気水温計などを装備し漁場調査海流観測のほか漁業取り締まりに従事する。一日放魚祭にご出席のご天妻奉迎漁船パレードに参加し六月中ばから活躍する予定。定員七人だが浜名信吾船長（三四）ら四人が乗り組む。

優良従業員 組合を表彰
県理容環境衛生組合総会

県下理容業環境衛生同業組合は五日午前十時から常磐市湯本公民館で総代総会を開いた。県下から百五十余人の総代が参集し、優良組合員、優良従業員の表彰式を行ない、三十五年度決算三十六年度予算二百五万七千四百四円を新年度事業計画などを決めた。優良組合員、同従業員は次のとおり（石城地方関係）

▽優良組合員＝（湯本）三森敬夫、平山長七、馬上勇太郎（内郷）馬目欽雄、田仲きみえ、荒川ミエ、寒河江ちとせ、小沼たか、猪狩みどり（好間）野崎潤一、谷津田巳之吉（勿来）神野なお、赤津昭次、柏山義次、馬上一郎、緑川直吉、平子孝一、鈴木三平、菅野好枝（片浜）櫛田仙吉、猪狩一郎、大方房吉（赤井）菊地豊正、柴崎富勝、遠藤勝巳（平）宮川義一、矢吹秀雄、根本辰尾、柏木正丈、三富保（四倉）佐藤光芳、山下定助、菜花梅七、渡辺力蔵、若松武太郎（磐城）四家三郎、渡辺勝男新妻ナツヨ

▽優良従業員＝（四倉）遠藤定彦、鯨岡セイ子、荒川五郎、宇佐見カツ子（片浜）松本勇、石井ユキエ、安部清子、片寄昌平（勿来）磯上憲司、秋元健一、吉田アエ子（平）宮川弘、宮崎滋、根本一男（内郷）田辺清、石井美智子、佐藤徹夫、大橋義男（湯本）青木秋子、佐川啓二、柏木良夫、佐藤晴子、後藤はな子、野竹内ヨシ子、渡辺カツ子（石城）鈴木千賀子、大森スミ子、小松ヤス（磐城）馬目正直、佐々木みさ子、水竹清

勿来で体育指導会　勿来市体育指導会は九日午後一時三十分から市役所で開き、今年度のスケジュールについて協議する。

くらし随筆
雨
河野久芳

何回も雨ガエルの声をきいても晴天続きで、あちこちで困った声もきかれる昨今である。

空梅雨でなければ少なくとも二十日間は雨の降る六月であるから、夏中ぐずついたり、まとめて一度に降られたのではどうにもならない。

◇

お天気まかせの現在の農業は、企業性も考えられない。雨が降らないと、雨乞いをして晴天を祈るのであるが、水利のことなら、やはり農業土木の専門家にまかせるのが至当である。水源を確保し、かん水網をめぐらせばどんな作物でも立派に育てられる。

水といえば北陸の早場米地帯、耕土はわずか十㌢位で下は砂利であるが、水稲、さと芋、スイカ、白菜が出来る。それは大へん不思議であるが、それにはワケがある。

ほとんどの水田の回りにはアユのいる急流の用水が、四季を通じて照っても降っても豊富な水量をたゝえている。田植えも、五月の晴天続きの中に、八―九割位が終わってしまう。

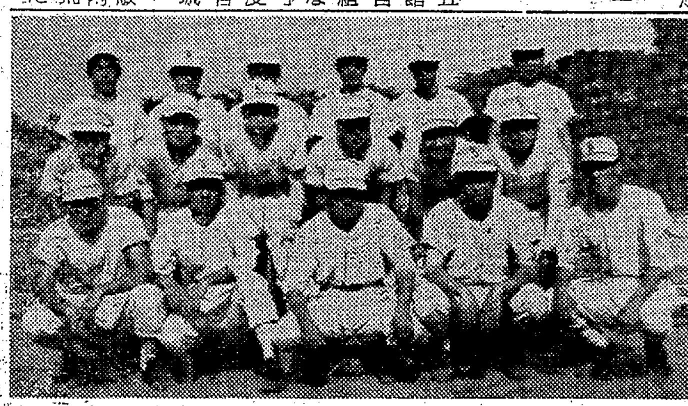
夏いくら照っても、夏間のあぜの間はかん水によって夏作りがよみがえる。広大な砂丘地や二、三百㍍の台地が見える間に水田化する。河川の総合開発には莫大な費用がつぎこまれるが、発電所ダムの建設と平行して、用水路の改修、耕地整理を行なうべきだ。

◇

毎年同じ悩みにアクセクせず、この辺で用水の問題を解決するよう手を打たなければならない。

（県園芸試験場石城支場長）

石城地方高校野球 トレーニングめぐり
磐高
名門校らしい好戦績
内野陣の強化を急ぐ



後列左から道山　梅原　村上　富山　長谷川　佐藤　中列大須賀　山野辺　青木　斎藤　我妻　鈴木（守）　前列鈴木（進）　伊藤　三浦　助川　菊地の各選手

⊡…県下の名門校だけに輝かしい成績を残している。ことしは春の選抜野球大会石城地区予選で堂々優勝、県大会に出場したほか、十六勝六敗一引き分けの好成績。敗けたのはチーム編成間もなかった四月中旬の対内高、平工、四倉、双葉戦で、それ以後では福商だけめきめき調子をあげており、春の神宮大会に関東代表として出場した土浦一高を5―4で破ったほか日立一高、太田一高など関東地区の強豪を降している。第一回大会では一回戦に内高に1―0で敗れ初優勝をさらわれてしまったため母校の名誉にかけても今度の大会は絶対に負けられぬ試合となった

⊡…投手力＝菊地、鈴木、山野辺梅原と四人の投手陣で、数の面では一番恵まれている。エースは菊地。肩が良いところから捕手から転向した投手。長身でかなりのスピードがあり、コントロールの良いのが絶対的な強み。反面球が軽いきらいがあり、しばしば長打をあびているが、カーブに切れが出てきているので威力を倍加した。リリーフ鈴木は変化球を武器とし大きなスローカーブ、シュートと菊地とは正反対。梅原は一年生だが、中学（内郷二中）県大会に優勝しただけに将来が楽しめる。

⊡…守備力＝外野は中堅手伊藤を中心に斎藤（右）助川（左）と鉄壁の守備で文句はない。心配は内野だ。遊撃手三浦が四月に故障して試合から遠ざかっているのが戦力を弱めている。やっとボールを投げられるようになったがまだ不安だ。また二、三年生の部員が少なく、一年生を入れなければメンバーを組めないというなさけなさをみせている。遊撃手青木は一年生ながら上手なプレーをみせるが、なにしろ若いだけに精神的に大事な時に硬くなってエラーし、敗因を作っている。現在の内野陣は少々心もとないといった感じだ。

⊡…打撃力＝全員非常にシャープな当たりをしている。無理の無いバッティングで、チーム打率二割六分。有名校相手では立派なものだ。三番伊藤、四番鈴木の主力打者は三割五分を打ち、長打力もあって磐高ダイナマイト打線を一段と強くしている。一番斎藤から六番佐藤まで打線に切れ目が無く得点源を作っている。リードした試合にはすばらしいほどバットの振りが良くなるが、反面リードされた時はせいさいをかくのが欠点。

⊡…甲子園大会出場をねらう同校としては、絶対に地元勢には負けられぬ。特に今年は信夫丘球場開き、春の選抜大会と二大会決勝戦で内郷高と対戦、一勝一敗の成績こんどこそ決戦ということろ。実力があるだけにファイトで優勝してもらいたい。

7	斎藤	2
4	三浦	3
8	伊藤	3
3	鈴木	3
1	菊地	3
2	佐藤	2
5	道山	2
9	助川	3
6	青木	1
補	山野辺　梅原　大須賀　富山　我妻	

市況
魚類（単位＝円）
（七日午後―八日正午）

八日朝の小名浜はカツオが大漁で値段が暴落した。七日午後のイワシも好漁だった。

【小名浜港】巻網船九カ統　定置網船一隻　底引船九隻　小型船十五隻　小延縄船二隻　小舟二十隻

▼カツオ　八万一千㌔　七〇―四八▼イワシ　八万㌔　三三―二一▼小アジ　四千五百㌔　一〇▼クロコサメ　千五十㌔　一三―五▼メクラウナギ　八百四十㌔　一一二〇▼エビ　五百五十㌔　四二〇―一二〇▼アカジ　三百三十㌔　四一―三三▼小アカジ　三百㌔　三〇―二七▼トウジン　二百七十㌔　二八▼ギス　百十㌔　五〇―四〇▼サクラエビ　三千八百㌔　四〇▼イシダカレイ　二百十㌔　一三五▼ソイ　三百㌔　九〇―六二▼アナゴ　四百八十㌔　一三五▼ドンコ　二百七十㌔　二五―二二▼アワビ　八十㌔　五六〇―五三五▼カイヤキ　五百コ　六五―五二（コ）

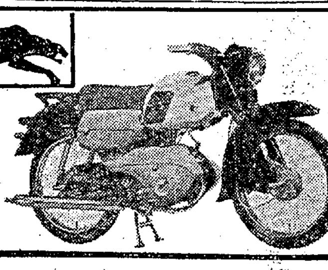
【江名港】巻網船一カ統▼カツオ　一万一千㌔　七〇―六〇

【中之作港】巻網船三隻▼カツオ　四千㌔　六五―六〇▼イワシ　一万五千㌔　三〇

野菜（単位＝キロ）

▼ホウレン草　一三―八・五（東）▼ナルイ　六―二（〃）▼カブ　一〇―四（〃）▼葉タマネギ　七―三（〃）▼ニラ　六―三（〃）▼ニンジン　三〇―一五（㌔）▼大根　一五―一〇（〃）▼サツマイモ　三三―一五（〃）▼バレイショ　一八―一〇（〃）▼キュウリ　二〇―一〇（〃）▼ナス　八五―八〇（〃）▼トマト　六五―三〇（〃）▼タマナ　二三―一〇（〃）▼玉ネギ　一七―八（〃）▼ネギ　六〇―五〇（〃）▼サヤマメ　七〇―三〇（〃）▼カボチャ　四〇―三〇（〃）▼竹ノコ　六〇―三〇（〃）▼玉子　一一・五―九（コ）

（丸一果市場調べ）



新発売！　最寄りの販売店でお求め下さい
新発売記念セール
全日空機で20名様を大空へご招待！
ブリヂストン
チャンピオン3型
50CC 第1種原付免許制 ¥59,000円（セル付き）¥53,000円（キック式）
福島BSサイクル 株式会社
平営業所
平市大町（東北電力隣）電2980

シルバー編機
シルバー編機
新型発表と作品コンクール
トキ　6月11日（日）午前10時―午後3時
トコロ　いわき民報ホール
入場無料
内容　36年度シルバー編物コンクール上位入賞作品をモデルにより編方とデザインの説明と講習
主催　シルバー編物研究会本部
後援・シルバー会浜通り支部
草野ミシン商会
浜通り総代理店　草野ミシン商会　平市南町25　電2960

悪臭をサツと消す
トイレなどに安くてよく効く
モクサン ジュニア 一コ20円
もよりの薬局で販売致しております
日本国有鉄道　東京都庁衛生局　上野恩賜動物園御用達
報徳物産
本社事務所　平市紺屋町電4843　平市新川町電6415

味自慢のコーヒー
名曲喫茶　ぶるぼん
平・ひかり座前
電6625

そこに山が見えるまでは……
プリーツスカートで歩きたいわ。いくら登山といっても夏ですものね。でもいざ登るときは携帯用スラックスにはきかえます。
携帯用スラックス　九八〇円
リバーシブルスカート（裏と表と色が違って両方はける）　千九百円
（四階三愛コーナー）
テトロンプリーツスカート　三三〇〇円を二三五〇円
〃　二五〇〇円を一八〇〇円
テトロンレーヨン〃特価　八百円
（二階衣料売場）
平市　藤越

珍しい夏イワシ豊漁
終漁期の底引き活気を呼ぶ
連日カツオも好値続き

磐城市小名浜魚市場は連日シーズンもののカツオと季節はずれのイワシが水揚げされ活気を呼んでいる。いずれも旋網漁船によるものだがカツオは銚子沖合、イワシは常磐沖合で捕獲したもの。七日にはカツオ二万二千キロ(浜相場キロ当たり高値九十円、安値八十六円)イワシ一万九千キロ(三十四円―二十八円)六日カツオ三千六百キロ(八十三円―八十二円)イワシ四万キロ(三十五円―二十四円)五日カツオ一万四千キロ(八十七円―七十九円)小メジ四千三百キロ(百十五円―百十円)イワシ二万二千キロ(三十六円―二十四円)と毎日のようにつづき、終漁期(六月いっぱい)を控えた近海の底引き漁業とは対照的に浜相場は好値を持続している。夏季のイワシの豊漁は珍しいという。

とくにカツオ主漁場の銚子(千葉)から那珂湊(茨城)にかけた沖合には遠く八戸(青森)釜石(岩手)石巻、気仙沼(宮城)はじめ小名浜港所属の旋網漁船約四十カ統、約二百隻が入り乱れて漁獲戦を演じているといわれ、県旋網漁協組では「適水温帯の形成と、シケの少ない海上の平穏など好条件がそろって豊漁をもたらし、とくに六月半ばごろからは本県沖合を漁場とするマグロ漁に期待がもてそうだ」と先行き明るい見通しをたてている。

魚市場内のカツオの山＝小名浜

平均年令50歳を越す
職業訓練内郷分所　百五人が入所式

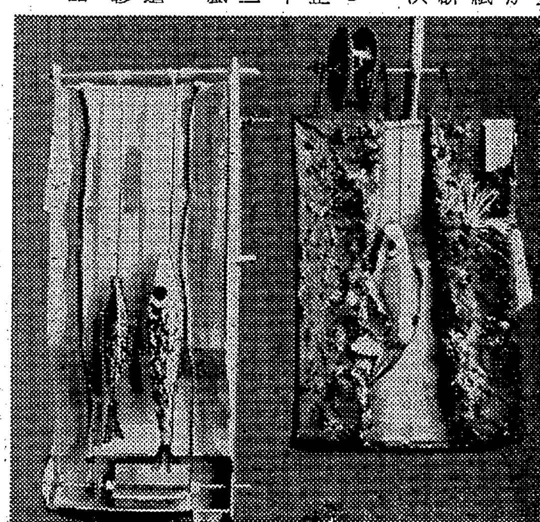
県総合職業訓練所内郷分所の第四期生入所式は一日午前十一時から同所で開かれ、炭鉱離職者百五人が入所、今後六カ月間実地指導を受け、技術を身につけることになった。第一期の入所生百二十九人に次ぐ大量入所で、入所希望者が少なくその対策に悩んでいた同所は大喜び。

第四期生は塗装科が一番多い三十二人を占め、次いで板金科二十四人、左官科二十三人、配管科十九人、活版七人の計百五人最高年令者六十一歳、最低年令者十九歳、平均年令五十二・六歳で、平均年令が五十歳を突破したのは今回が初めて。希望者の多い塗装や左官は子ども達の手伝いとか縁故関係の手伝いなど手間かせぎをやりたいという者が多いという。なお第一期生の入所者は百二十九人(昼間部百九人、夜間部二十人)いたが第二期からは夜間部の希望者がなくて事実上廃止の状態で、第二期入所生は七十九人、第三期五十九人と減る一方で、逆に平均年令は上昇している。

吉田、高木君が金賞を受賞
五月のコイ工芸作品展

内郷市防犯協力会、同少年愛護連盟など共催で五月中の青少年保護育成強調月間に市内の小中学児童生徒から"五月のコイ"と題して工作品を募集していたが、見事な作品四十点が集まったので七日午後から内郷署会議室に山田教育長田村署長、足立愛連副会長らが審査した結果、金賞には内郷一中一年、吉田和夫君出品の"コイの滝のぼり"と同中一年、高木一幸君の"砂電りによるコイの滝のぼり"が決まったほか、銀賞二、銅賞三、佳作十八の二十五作品が入賞した。出品された作品は金のかからない廃品利用が多く、ボール紙のような簡単なものから細かい研究がめだっていた。入選作品は次のとおり。

▽金賞＝吉田和夫(一中一年)高木一幸(同)▽銀賞＝桜木正志(一中二年)掛札節(同三年)▽銅賞＝平代木一昭(一中三年)鈴木紳一(同一年)五十嵐勉(同)▽佳作＝小宮山一則、続橋正雄、服部堅司、吉田孝造松本幸夫、山内京子、児山憲彰小野正一、山家隆男、海老根光夫、田沢正、野木薫、菅波茂、青柳幸雄、長沢美樹子、神尾めぐみ、蛭田邦子、高坂智恵子



【金賞入選のコイの滝のぼり作品二つ】

操業中、巻網機にまかれ重傷
小名浜港外で二人

七日夜、小名浜港外で漁船の乗組員二人がケガした。

▽七日午後七時ごろ磐城市古港、野崎良行さん所有の巻網漁船第二十二寿和丸(五九トン)が、同市三崎東方約十三キロ沖合で乗組員の菅野徳茂さん(三一)＝相馬郡鹿島町烏崎三一＝が巻網機に巻き込まれ、左ヒジ、手首を折った。

▽同日午後十一時四十分ごろ青森県八戸港所属第三十一成田丸(六六トン)が同市三崎南二キロ沖合で操業中、加藤清三さん(四七)が巻網機にまかれ左足を折った。

小名浜海上保安部から巡視船"くま"が出動して両船を港内に入れ、二人を手当てした。

漁夫がケンカ

磐城署は七日午後十時半ごろ宮城県雄鹿郡女川町黄金町、漁船員佐々木平八郎(二八)と磐城市古港一七、同飯塚宗雄(三七)の二人を傷害現行犯で逮捕した。二人は同じ船の乗組員だが同時磐城市中島地内路上で酔って口論となり、二人でなぐる、けるのケンカとなり佐々木は左足に一週間、飯塚は首、顔に十日間の傷を負ったもの。

給水80%まで拡張
上水道　四倉で10カ年計画

四倉町上水道神社の祭典は七日午前十時同町栗木作の水源池の社前で行なわれたが、その席で平保健所は四倉町の上水道を向こう十カ年計画で拡張する設計ができ上がったと実現に協力を要望した。

それによると四倉町上水道の利用者は、大浦、大野合併地区を含め四十二%に過ぎない、これを十カ年間に八十%に引き上げようとするもの。このため現在の水源池を拡張し大浦地区上仁井田まで給水するほか、柳生地区に簡易水道をつくる。また現在の山田小湊簡易水道は水質が悪く水量も足りないので完全な簡易水道とする計画だという。

内郷釣り堀でウナギを放流
かば焼きにもと宣伝

○…内郷市営釣り堀でコイならぬウナギ釣りがきょう八日からできる。

○…フナが産卵期ですっかり釣れなくなってしまったため、これに代わるものとしてウナギを入れたもので、潮来の本場ウナギ七十五キロを七日に放流したもの。

○…カバ焼きに手頃な百二十匁もので、釣りのダイゴ味を楽しんだあと夜はカバ焼きで一家だんらんできると宣伝している。

磐城で寄生虫検診

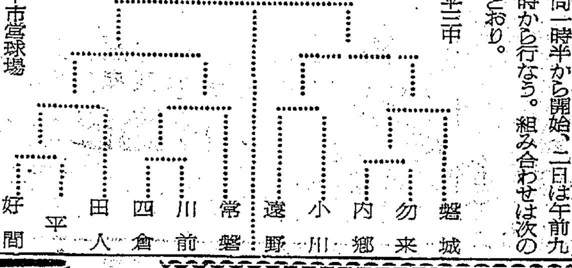
磐城市では市内小、中学校の寄生虫検査を次の日程で実施する。

▽八日　鹿島小中▽九日　江名中、産業高校江名分室▽十二、十三、十四日　小名浜二小▽十五、十六日　小名浜東小▽十九日　小名浜一小▽二十日　江名小▽二十日　小名浜三小、産業高校住吉本校。

初の市町村職員親善野球
組み合わせ決まる

石城地方市町村協議会では七月一二日の両日、平市営球場と平三中グランドに分かれて市町村職員親善野球大会を行なう。一日は午後一時二十分から市営球場で入場式同一時半から開始、二日は午前九時から行なう。組み合わせは次のとおり。

平市営球場　平三中



三陸大火義援映画大会
10日　湯本公民館

常磐市青文協、湯本公民館主催で十日午後七時から湯本公民館で三陸大火義援金募集映画会を開催する。上映映画はペンギンの国、昭和基地整理費二十円。

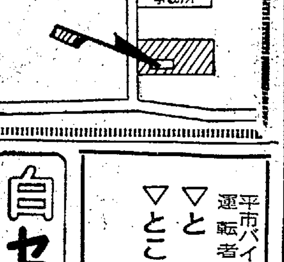
移転お知らせ

初夏の好季節となり益々御隆昌の段慶賀の至りに存じ上げます　陳者此の度社屋完成致しまして六月九日移転の運びに至りました。従来は何かと手ぜまの為御迷惑をお掛け致しまして深くおわび申し上げます
今後共一層の御引立の程幾重にもお願い申し上げます

昭和三十六年六月七日

新住所　平市大字谷川瀬字明治町三〇番地
旧住所　平市字新川町六番地

建設大臣登録(ホ)三二〇二　**東部産業株式会社**
代表取締役　菊池泰二郎
専務取締役　鯨岡恒徳
取締役　戸部光衛
取締役　四條正道

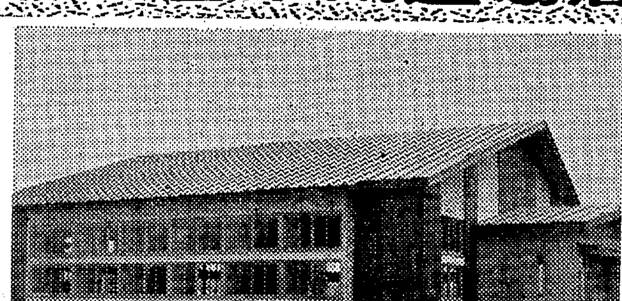


大照院葬送の際は御多用中にも拘わらず遠路態々御会葬下され且つ御丁重な御香料を賜わり御芳情誠にありがとうございました
早速お伺いの上御礼申し上げるのが本意ですが略儀ながら紙上をもって御礼申し上げます
内郷市小島天ノ田四四
昭和三十六年六月八日
喪主　大庭道雄
親戚代表　大庭常七
　　　　　大庭清四
友人代表　片寄金義郎

行楽に！
マルサのお惣菜とハム・ソーセージ
コロッケ一コ一〇円　トンカツ　並、上　四〇円、六〇円
串カツ　一本一〇円　野菜サラダ　一〇〇匁　一五円
メンチカツ一枚一五円　シューマイ　三コ　二〇円
ハム・ソーセージ各種三五円から
伊勢松坂牛の店　平市銀座通り　電二三七一

魚河岸よりネタ毎日入荷
酒喜庵寿司部　電　四四三一・四四三三

祝　内郷署柔剣道場落成　落成式6月9日



工事施工者
小野建設工業株式会社
社長　小野辰蔵

内郷警察署
署長　田村秋義
外署員一同

内郷署柔剣道場新築後援会
会長　沼田一夫
外役員一同

白セメント
野内　平市四丁目　電代四一〇一

平市バイク運転者会　**総会のおしらせ**
▽とき　六月十三日午後六時
▽ところ　平市公会堂日本間
平市バイク運転者連合会

NHK第一 8日 1040KC

6・05 劇「アルタイをこえて」◇愉快なサーカス
30 「1丁目1番地」
7・15 きょうの国会から
30 今週の明星 フォー・コインズ 立川澄人 藤本二三代 斎藤京子 東唱 東管
8・00 放送演芸会❶落語「乗車券」三遊亭円右❷漫才「お吉」大空ヒットますみ❸落語「代脈」三遊亭円生
9・10 ニュース解説坂田二郎
25 芸能ホール 浪曲「日本の美しい侍」酒井雲◇歌 春日八郎◇劇「愛染かつら」
10・10 解放病棟「ある精神病院の場合」堀要
30 義太夫「壇浦兜軍記」（阿古屋琴責の段）つばめ大夫
11・20 海外だより

NHK第二 1540KC

6・20 工業教室「弁類」藤吉秀雄
35 やさしい品質管理
50 そろばん教室
7・00 基礎英語◇英会話
30 若い世代へ❶大人にわかってもらいたいこと❷若いころ 波多野元二❸歌 他
8・00 世界レスリング選手権大会実況 グレコ・ローマン 決勝リーグ 解説笹原正三
9・00 音楽のおくりもの 歌劇「ウンディーネ」（ホフマン）バンベルク交響楽団 解説寺西春雄
10・15 高校初級英語
35 中級数学
55 上級国語
11・20 フランス語初級 前田陽一
35 音楽鑑賞「バッハの家族たち」解説角倉一朗

ラジオ福島 800KC

6・00 ジャジャ馬くん▽なんでもフランキー▽フクちゃん▽カッパ天国
7・10 録音ニュース
15 アイ・ジョージ心のうた
30 日立演芸会
8・00 オーシャンミュージック 今宵を貴方と
30 フェザー劇場すかたん家族 ある夜の出来事の巻
9・00 平凡アワー ウエスタン特集「ライフルと愛馬」「ローハイド」
30 ピアノムード
45 愛の渦潮 86回
10・05 連続浪曲「姿三四郎」❾口演広沢菊春
25 ガイドタイム
30 パラドスアワー「悲しきミロンガ」
11・05 「宮本武蔵」172回
20 ジャズへの招待▽お休みの前に

テレビ NHK

6・00 あすをつげる鐘「太平洋にかかる橋」杉裕之 玉川伊佐男
30 みんなのうた 東京少年合唱隊
35 ふしぎな少年 太田博之 忍節子
7・15 バス通り裏 武内文平 十朱幸代 小栗一也
30 世界レスリング選手権大会実況
8・00 舞台中継「傾城反魂香」尾上松緑 中村勘三郎 中村福助 市川団蔵 尾上多賀之丞 解説大谷竹次郎
9・30 きょうのニュース▽スポーツニュース▽海外ニュース
10・00 わが町の歌
30 ニュースの焦点 矢部貞治
45 時の表情「三陸沿岸の大火」その後の被災地を行く
11・05 経済の目「アルバイト時代」

中南米かけある記

下山田県議から本社に寄稿

◇…五月十三日羽田空港から海外産業（南米）視察に出かけた県議◇…勿来市の下山田勇氏から現地の状況第一報がサンパウロから本社に寄せられた。…◇

下山田県議

古く新しい国ペルー

十三日薄暮羽田を発ったわれわれ福島県議会海外視察団一行はアラスカ経由で南下レヴァンクーバーメキシコシティに少けいの後、一気ペルーの首都リマに着陸した。中南米は冬の季節に入ったとはいえ灼熱の赤道直下の地帯は頗る熱い。リマで一時間の乗継ぎ時間があって真っ直ぐブラダルに入国する予定でメキシコ空港で燃ざのため日中の給油が不可能でその夜中出航したゝめにリマ着が二時間半程おくれ、ついに次便を待つ間二日間の滞在を余儀なくされてしまった。

空港に出迎えてくれた県人会の人々に案内されてホテルクリロンに投宿する。古きインカの国ペルーは人口一千万、その一割に当たる百万人はリマに集中して海近い砂ばくの中に展けた街である。街の中心部はアメリカ系商社官庁等のビルが広いアヴィニューの両側に櫛比し、アヴィニューの各所にこの国の独立と発展のために功績のあった人々の銅像がその功績を賛えているように立ちならんでいる。私どもは西白河郡出身の鈴木保次郎氏の義弟鮫島一男氏の案内で各地を視察することが出来た。鮫島君はここで生まれた二世である。そしてなかなかの自慢屋でもある。

ペルーに南米一のものが三ツあるという。一つは道路の整備が完全なこと。一つは競馬場の立派なこと。もう一つは墓の立派なことである。なる程いずれも立派であった。ペルーは今近代国家に脱皮し先駆国との距離を縮めようとひた向きに努めている古くして新しき国である。ペルーと云えば神秘的な秘境を連想した私の無知は訂正せざるを得ない。市の郊外に出ると、遠くアンデンの山から流れてリマの中央を流れる河は唯一の灌漑用水である。綿花畑、唐実木の畑、ヒマワリの畑が砂山と境が接するまで展けているが粗放農業に低迷する農民は貧しい。この荒涼たる砂漠の中に競馬場を建設した。緑なす芝生、真赤なカンナの花、浜木綿の茂み、バラの花園一様に咲き乱れてこの国の冬の陽は暑い。私は後進国の背のびした姿をここに見て貧富の差のはげしいペルーの将来を思った。

夜、私ども県人会主催の歓迎会に臨んだ。昨年佐藤知事が南米視察の折にもここに立ち寄らなかった。県人はひとしくそれを不満とし残念がっていた。ペルーはブラジルに次いで五万の日本人移民がおり、現在三三年間五十人の制限を受けているが戦後のペルーは非常に親日的で近い将来移民の制限も撤廃されることを期待されている。

磐城市出身の沢田正穏氏は星製薬の代表としてこの国に移住して既に四十年七十六歳の長老である氏は次の様にあいさつされた。

「戦前の我々日本移民は錦衣帰郷が唯一の目約であり政府機関もそれを奨励した。国情感情、風俗の違う国に来てその国になじもうとせず孤立して貯財に汲々としてたゝめに排斥された我々同胞は、敗戦という厳しい現実に直面して帰国を断念、この国の土になることを覚悟した。この気持ちはペルー在住五万人の共通のものであると同時に、新事態に対する覚悟と決意はペルー国民に反響を呼び大いに歓迎され、かつて最も排日的であった国民感情が非常に親日的に変わって来た。折りも折プラサド大統領が日本を訪問して『貿易上最恵国待遇の條約締結が促進されゝば移民問題もおのづと道が開けよう。この国の三分の一は砂ばく。三分の二は森林資源であるから日本のすぐれた技術を導入してこれを開発し日ペ両国の経済発展の実をあげたい既に一世移民の平均年令は六十歳を越えている。県も国も早く恒久的政策を立てゝ欲しい」とまことに卓越した見識というべきである。

歓迎宴は夜半に達したが懐郷の情やみがたき七十人の来会者は、「サルーン、サルーン」と杯をあげて去りやらず、ついに午前一時になり辞去するのに骨を折った次第である。（つづく）

100貨店

自分の利益を守ってくれる相手とわかれば下にもおかぬもてなしをして、今度は、それがうまくゆかぬとなると、手のヒラを返したように、意地悪な態度に出て、辞めさせてしまうという、我利我利亡者に苦しめられた人の話。盗み、ごまかしまでして財をため今ではメカケうばい合いに熱を入れているとか。まあこんな人の悪口をきいてもおもしろくはないが、そういう悪党に、たてついて張り合うこともできず、小さくなっている人たちが気の毒である。世の中には、この種の亡者は少なくない。そんなところに使われているなら、いい安酷にきりあげて別なところに移った方がいい。この種の亡者は、二重いや三重の人格者である。お芝居にかけてはベテラン級。どこまで本当でどこまでペテン師なのか見当がつかない。そんな人物を、ヤリ手とか清濁あわせ飲むとか評価する人もいるが、永い間つき合っていると、必ずメッキがはげてくる。近頃ペテン師がふえてきた。（龍人）

勿来交通安全協会の新事業

総会で金山誘導協を表彰

県交通安全協会勿来支部（支部長金成正二氏）の総会は五日午後二時から旅館〃みどり〃で開き、斎藤事務担当者（巡査部長）から三十五年度の事業決算報告並びに新年度予算と事業計画などについて説明があって原案通り可決した。三十六年度の歳入出事業予算額は八十二万六千九百六十八円で、前年度より三万七千六百九十四円の減。

民報映画案内

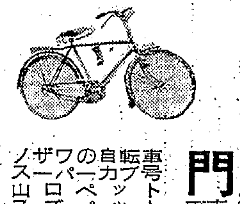
※【平市】13日まで
★世界館（六・五〇）若い仲間（八・二九）東京の女性（10日まで）
★平東映（七・一〇）腕まくり七色娘（八・三一）白馬城の花嫁（12日まで）
★平館（六・四五）夏場所大相撲後半戦（七・三〇）紅の拳銃（八・五五）街から街へつむじ風
★東宝民劇（五・一〇）隠し砦の三悪人（七・五〇）七人の侍（11日まで）
★平新東宝（七・〇〇）女王蜂と大学の竜（八・二八）火線地帯
★三夜東映（六・四二）十五才の少女（七・四〇）鉄火大名（九・一七）次郎長社長と石松社員
★平松竹（五・四八）千両鴉（七・〇九）白い牙（八・四九）第三捜査命令
★ひかり座（六・四〇）狂った情事（八・四〇）地獄の炎（12日まで）
★聚楽館（六・二〇）地獄へ突込め（八・一〇）北海の果て（12日まで）
※【内郷市】
★綴映劇 処刑前夜 生きていた野良犬 海よおいらの歌に泣け
★第二イワキ あれが港の灯だ おけさ唄えば 天下を斬る男
※【常磐市湯本】13日まで
★湯本座 ゾロの復讐 聖なる漁夫 獣街（12日まで）
★三函座 だいてちょうだい 続とつまなんきん 好色一代男
★常磐座 緋桜小天狗 鞍馬八天狗 若い涙を吹きとばせ
★常磐日活 俺の血がさわぐ 天使が俺を追いかける あした晴れるか
※【磐城市小名浜】13日まで
★国際 用心棒 社長道中記
★磐城座 ろくでなし野郎 東京ドドンパ娘 都会の空の用心棒
★金星座 霧の中の渡り鳥 幕末の動乱 荒原の掠奪者（10日まで）
★銀星座 シマロン 機動部隊轟沈せよ（12日まで）
★東映 濡れ燕一刀流 霧丸霧がくれ 少年漂流記一部
※【勿来市植田】13日まで
★菊多館 夜六・三〇 月形半平太 黄金孔雀城 遊侠の街
★うえた館 夜六・三〇 花の一本背負い 風に逆う流れ者 胸の中の火
★中央館 夜六・三〇 サザエさん一家 サラリーマン忠臣蔵 不良少年
★植田ロマンス 夜六・三〇 欲情に掟てはない 西部は俺にまかせろ 深夜の超特急
※【四倉町】
★四倉国際 地雷火組（前）若様侍捕物帖 姿なき暴力（10日まで）

竹居さん発電所社葬 五日午前十時二十分高圧線にふれ感電死した火力発電所運転課副課長竹居幸三郎さん（五三）の葬儀は七日午後二時から植田公民館で発電所社葬で執行された。

磐城市農委例会 磐城市農業委員会例会は十日午前十時から市役所大会議室で開いて、自作農維持創設資金借り入れ適格認定および農業改良振興などについて協議する。

うちわ カレンダー 広告マッチ 平市大町 嘉見家 電五四六九

写真は 館林 平・公園下 電三三九六



通勤に!! 通学に!! ノザワの自転車で… 各種中古車もあります
ノザワの自転車 スーパーカブ号 山口ペット スズペット
門馬自転車店 平市六丁目 電2551 自宅5285

スピード写真とDP スタジオマツモト 平・聚楽館前

洋服は 高島屋 平市南町 電六七五四

ポンプ給排水工事 山崎ポンプ 平市堂の前 電五四〇〇

向楽 平市三田小路 電三八〇二

焼鳥の店 宝竜 平・田村無線隣 電四九一六

SCOTCH COGNAC Taira Eden

カメラとDPE カンノカメラ 平市公会堂通り

急募 美容師二名▽委細面談優遇します 磐城市下町二六、電二五〇九 マリー美容院

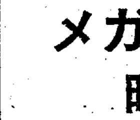
募集 ▽事務員若干名▽年令経験不問▽通勤（平旧市内）▽委細面談 平市杉平三一 電二四〇五 赤塚経理事務所

貸し ▽店舗五坪、六畳間付▽事務所六坪半一間、五坪半二間▽宿直室（六畳）二間▽台所（ガス・水道付）あり▽委細面談 連絡先平市南町電三三三三

急募 ▽女中さん数名▽十八才以上▽高給優遇 すし割烹 大定 勿来市植田駅前通り 電（呼）四二

社員募集
一、販売社員 若干名（男子、高卒以上）
整備社員 若干名（男子、中卒以上）
事務社員 若干名（男子、高卒以上）
二、年令 十八才—三十才
三、給与 規定に依り優遇す
ご希望の方は履歴書持参の上ご来社下さい 詳細は面談の上決定致します
旭自動車工業株式会社平支店 平市堂ノ前一七 電二一四六

急募
▽職種 電工 仕上工 巻線工
▽募集人員 経験工各三名 見習工各二名
▽年令 経験工は問わず 見習工は20才前後
給与は優遇す 委細面談
合資会社三浦電機製作所 平市大町45 電二三七七



メガネと時計 豊富に取り揃え陳列中

アナタにピッタリしたメガネを…
平・銀座 誠光堂 TEL・3496

耳鼻咽喉科 高柳医院 高柳博明 平駅前 電四五二三

皮膚科・泌尿器科・性病科 木村皮膚科医院 入院 応需 平市材木町三〇（聚楽館向入る）電六六二三